

作成 2003/05/25

自動車板金塗装見積帳票作成ソフト / Automobile Repair Written Estimate V1

自動車修理見積書 Pro

Application Preparation Company Pine Needle
A. P. C. PineNeedle

- 目 次 -

1	はじめに	3
2	動作 環境	3
3	ご使用前に	3
4	パスワードキー	4
5	ライセンスの許諾	4
6	使用条件	5
7	ソフトウェアのインストール	5
8	自動車修理見積書 V1 の起動と新規作成	8
9	編集	1 7
1 0	各データの設定	1 8
1 1	アンインストール	1 9
1 2	ファイルの整理・削除	2 0
	その他	
	1. 売上表	2 1
	2. 行の挿入	2 2

1 はじめに

この度は、**自動車修理見積書 Pro** をご購入いただきありがとうございました。

自動車板金塗装見積もりという業務は非常に面倒な部分が多く、あまり細かな見積もりがされていないことがあると思われます。細かな部品価格と部品名を見積書に書き、部品価格を計算し、工賃指数の計算を行う大変な作業でした。この見積もり業務を少しでも楽にするものがこの**自動車修理見積書 Pro**です。それも、今までにあるソフトと違って、低価格で、見積もり業務を改善することができるでしょう。これからも末永く**自動車修理見積書 Pro**をご使用くださるようお願いいたします。

自動車修理見積書 Proは**自動車修理見積書 V1**の上位バージョンです。

機能は自動車修理見積書 V1に加え、パーツ名を各メーカー（国内8メーカー）ごと、3車種（セダン・1Box・トラック）から選択機能を追加、工賃計算で一の位と十の位での四捨五入、切捨て、切上げの機能、非課税項目で各項目に金額データ（車検整備の諸経費等）の記録を可能に、帳票印刷で指数を表示、非表示を選択機能を追加、以上の機能を**自動車修理見積書 Pro**でご使用できます。

2 動作 環境

OS Windows98・Me・XP（IE6.0以上）

Office2000 Excel2000（帳票印刷に必要）SP1以上

ハード CPU : Celeron333MHz 以上

メモリ : 128MB 以上 HDD : 10MB 以上の空き

モニター 800×600（SVGA）以上

プリンター インクジェットプリンター・レーザープリンター等（ドットインパクトプリンターは不可）

帳票 見積書作業行数 230行

塗装内容明細書 28行（バンパー作業2行含む）

*Windows98の場合、一部環境の違いにより動作しないことがあります。WindowsUpdateを実行の上、最新の環境でご使用ください。

3 ご使用の前に

このアプリケーションは、自動車修理業向け見積もり帳票作成ソフトです。今までの高価なアプリケーションと比べて、よりリーズナブルな価格でご提供できるようにデータは、他のメーカーの指数表を使い、データを入力して使用します。推奨は、リペアテック出版社、アウダテック社の指数表をおすすめします。

日本アウダテックス株式会社

<http://www.audatex.co.jp/>

株式会社リペアテック出版

<http://www.repair-tech.co.jp/>

自動車板金塗装見積帳票作成ソフト / Automobile Repair Written Estimate V1

自動車修理見積書 Pro

Application Preparation Company Pine Needle

A. P. C. PineNeedle

代表 松葉 英明

Visual Basic6.0 SP5 Windows98/Me/Xp 等は米国およびその他の国における登録商標です。

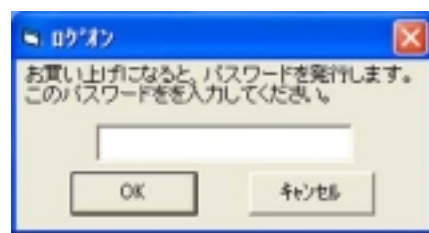
その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または、商標です。

Copyright (c) 1991-2003 Microsoft Corporation

Copyright (c) 2002-2003 A. P. C. PineNeedle

4 パスワードキー

当ソフトは、ご購入前、起動18回までの期限限定の体験版として使用できます。（キャンセルボタンをクリックしてください）当ソフトを購入いたしますと、正規版としてご使用なられるようにパスワードキーを入力します。パスワードキーを入力いたしませんと、起動18回以上は起動しなくなり、ご使用できません。（その後、ご購入しパスワードキーを入力しますと、正規版としてご使用になれます）CD-ROM版はCD-ROM ケースの裏に印刷された文字を入力してください。



パスワード入力ログイン画面。ここに、パスワードキーを入力

5 ライセンスの許諾

1. A. P. C. PineNeedle は、ユーザが本ソフトウェアに関する著作権を侵害しない限り、以下に定める条項に従って本ソフトウェアの使用権利をユーザに許諾します。
2. 本ソフトウェアを一台のコンピューター上で使用することができます。 ネットワークなどの複数のコンピューター上で同時にソフトウェアを使用する場合やリムーバブルドライブで使用する場合、必ず使用するコンピューターの数に対して使用許諾を受けなければなりません。 ネットワークや複数のCPU上で使用、あるいは法人団体に対する使用許諾については A. P. C. PineNeedle まで直接お問い合わせください。
3. 本ソフトウェアを他のユーザーに譲渡、再使用許諾、販売、レンタル、賃貸することはできません。 但し、譲受人が本契約書の条項に同意した場合に限り、ソフトウェア及び使用許諾に関する権利を譲渡することができます。 譲渡した場合、ユーザは本ソフトウェアの複製を一切保持することはできません。
4. 本ソフトウェアのパッケージにデュアルメディア（例えば、CD-ROM と 3.5 インチディスク両方）が入っていた場合、ご使用のコンピュータに適応する方のメディアだけしか使用できません。 前述の様に、本ソフトウェア及び添付品の全てを譲渡した場合以外は残りのメディアを他のコンピューター上で使用したり、他に賃貸、レンタル、リース、または譲渡することはできません。
5. 本ソフトウェアをコンピュータで個人的に使用する場合を除き、ソフトウェアを変更あるいは改装することはできません。 また、本ソフトウェアに対して逆アセンブル、逆コンパイルもしくはリバース・エンジニアの行為を行うこともできません。
6. 許可なくソフトウェアを複製、配布、改装した場合、本ソフトウェアの使用許諾権は自動的に解除され、本ソフトウェアの著作権が侵害されたことになります。 本ソフトウェアに関するネットワークや複数のCPU上での使用、および団体法人に対する使用許諾については A. P. C. PineNeedle までご連絡ください。

6 条件

本契約書に基づいたユーザの使用許諾権は、それが解除された場合を除き、直ちに有効となります。

ユーザが本契約に違反した場合もしくは本ソフトウェアの著作権を侵害した場合使用許諾権は直ちに解除されます。その場合、ユーザは保持しているソフトウェアの全複製を破棄しなければなりません。

ソフトウェア、メディア、ユーザーズマニュアルに関する商品性及び特定の目的に対する適合性の黙示的保証を含めたその他の保証の責任を明示的及び黙示的を問わず一切責任を負いません。さらに、A. P. C. PineNeedle は本契約で認めた以外の保証は一切いたしません。

本契約で記述した保証を除き、ソフトウェア、メディア、ユーザーズマニュアルの品質および性能に対する保証の責任は負いません。製品に不具合が生じた場合必要なサービス、補修、修正の責任は A. P. C. PineNeedle またはその代理店ではなく、ユーザが負うものとします。

以上の許諾使用・条件を同意したうえ自動車修理見積書 Pro プログラムをインストールし、ご使用下さい。また、自動車修理見積書 Pro のプログラムをインストールした場合、許諾、条件に同意したこととします。

7 ソフトウェアのインストール

CD-ROM 版とダウンロード版では、インストールの仕方が違います。

それぞれのインストール方法でインストールしてください。

* 自動車修理見積書 V1 と自動車修理見積書 Pro のインストール方法は同じです。*

* インストールするアプリケーション名に変えて操作してください。

* 画面は自動車修理見積書 V1 を使用しています。

INSTMSI.EXE ウィンドウズインストーラーです。ウィンドウズインストーラのバージョンが古い場合など、実行されないときは、ウィンドウズインストーラーがインストールされます。その後で、**自動車修理見積書 Pro** をインストールしてください。
MDAC_TYP.EXE データアクセスのためのコントロールです。バージョンが古い場合インストールできないことがあります。このファイルは**自動車修理見積書 Pro** をインストールする前にダブルクリックをしてインストールをしてください。

1. **CD-ROM 版** は CD-ROM を PC にセットすると自動で SETUP.EXE が起動します。自動で起動しない場合は、エクスプローラで CD-ROM の SETUP.EXE をダブルクリックします。(自動車修理見積書 Pro、Windows インストーラ) が起動します。または、ファイル名を指定して実行画面で CD-ROM ディレクトリと “D:\SETUP.EXE” を (CD のディレクトリ) 入力して **OK ボタン**を押します。

ダウンロード版のインストールはエクスプローラで “ArwePro” フォルダの**自動車修理見積書 Pro** (Windows インストーラ) を起動します。または、ファイル名を指定して実行画面でダウンロードしたフォルダの “¥自動車修理見積書 Pro.msi” を入力して **OK ボタン**を押します。

(ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので解凍してからインストール作業をしてください。)

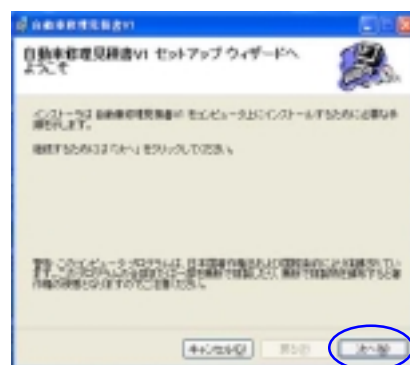
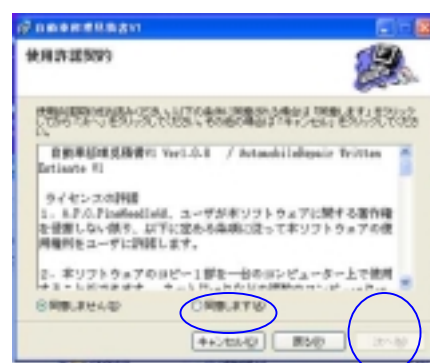


図 1 ● インストーラを起動するとこの画面が表示されます。次へボタンをクリック

Windows インストーラが起動してインストールが開始されます。(図1) この画面の**次へボタン**をクリックしてください。

使用許諾画面が表示されますので、よくお読みの上、ご判断をしてください。使用許諾に同意すると、次へボタンが表示されます。同意されない場合、インストールを終了します。



2. 次の画面(図2)では、インストールするフォルダの選択とハードディスクの容量の確認をします。インストールするフォルダと容量の確認に特に問題がなければこのまま作業を進めてゆきます。**次へボタン**を押してください。(作業を中断する場合は**キャンセルボタン**を押してください)

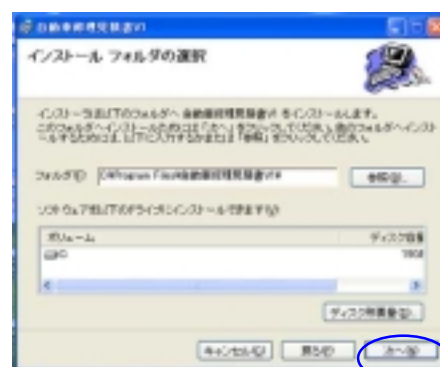


図2 ● インストール先のフォルダとハードディスクの確認

3. インストールの確認画面(図3)です。(インストールする準備ができました。) **次へボタン**をクリックします。インストールを中止する場合は**キャンセルボタン**をクリックしてください。

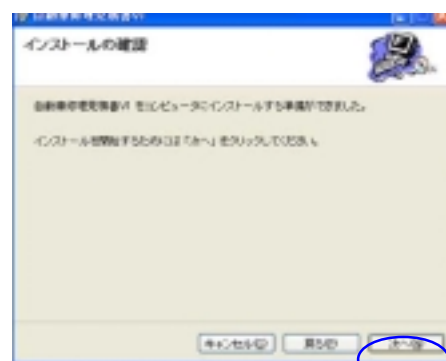


図3 ● インストールの確認画面。次へボタンをクリック。

4. 次にアプリケーションをインストールします。このとき、エラー画面(図4)が表示されることがありますが、**継続ボタン**をクリックしてください。正常にインストールが再開されます。**次へボタン**の文字がグレーから黒に変わりましたら、**次へボタン**を押してください。

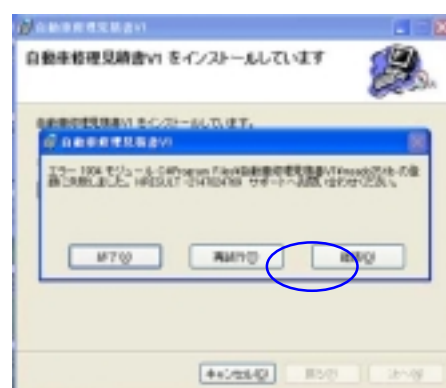
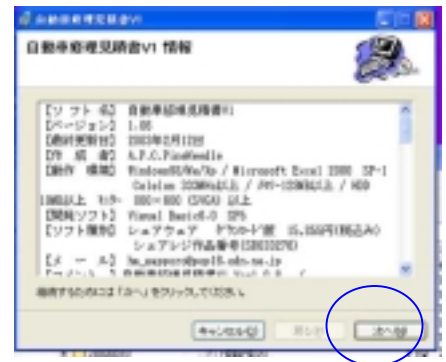


図4 ● エラー画面。継続ボタンをクリックしてください。

この画面は、簡単な**自動車修理見積書 Pro** の仕様が記載されています。よくお読みの上ご使用ください。



- この画面が表示されてインストールが終了しました。閉じるボタンをクリックしてインストールを終了します。

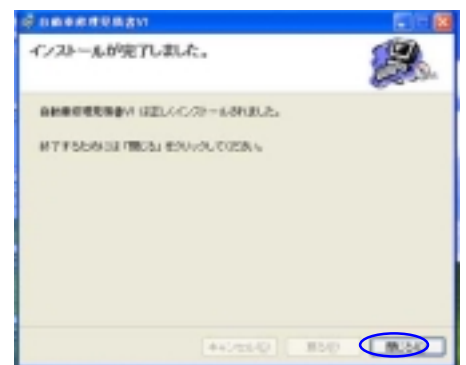


図5 ● インストール完了。閉じるボタンをクリックしてインストールを終了します。

初めての起動

 インストールをしたら、**自動車修理見積書 Pro** を起動してください。最初にパスワードを入力画面が表示されますのでパスワードをご購入の方は、パスワードを入力して OK ボタンをクリックしてください。体験版利用の方は、何も入力せずにキャンセルボタンをクリックしてください。
 次に、自社情報を設定します。(10 各データの設定を参照) 作業選択画面の“はじめに！”画面が表示されますので設定ボタンをクリックして設定画面を表示します。設定画面で会社情報設定画面ボタンをクリックし会社情報設定画面を表示して、自社情報を入力してください。OK ボタンをクリックして終了です。後は、新規作成で作業が開始されます。(8 **自動車修理見積書 Pro** 起動と新規作成参照) 売上票のエクセルファイルを起動するため”EXCEL.EXE”のフルPathを設定する必要があります。デフォルトでは”C:\Program Files\Microsoft Office\Office\excel.exe”に設定してあります。違う場合は、設定をしてください。

8 自動車修理見積書 Pro の起動と新規作成

8-1. 自動車修理見積書 Pro の起動

スタートボタンをクリックします。スタートメニュー・すべてのプログラムの一覧に自動車修理見積書 Pro のメニューが有るのを確認してください。この自動車修理見積書 Pro をクリックしますと、また自動車修理見積書 Pro が表示されます（図 6）ので、これをクリックします。自動車修理見積書 Pro が、起動（図 7）します。



図 7 ● 各自動車修理見積書の起動画面

8-2. 作業の新規作成・編集の選択

自動車修理見積書 Pro を起動すると、（図 8）のフォームを表示します。新規作成ボタンを押すと、見積もり作業の新規作成しファイルも新規作成をします。また、編集ボタンを押しますと、ファイルを開いて、以前作成したファイルを開き、見積もり作業の編集をします。（見積もり作業ファイルがない場合は新規作成から始めます。）キャンセルボタンを押すと自動車修理見積書 Pro を終了します。設定ボタンを押すと、各種設定フォームが表示されます。ここでは新規作成から始めますので、新規作成ボタンをクリックしてください。

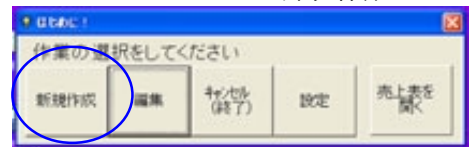


図 8 ● 作業選択画面

8-3. 日付設定と伝票番号の設定

日付設定フォーム（図 9）へと写ります。初期の日付は現在の日付が表示され、OKボタンを押すと、伝票に今日の日付が表示されます。それと、伝票番号が作成されます。また、日付を現在の日付（今日の）ではなく、任意の日付をつけたい場合は、チェックボタンをクリックし、チェックを

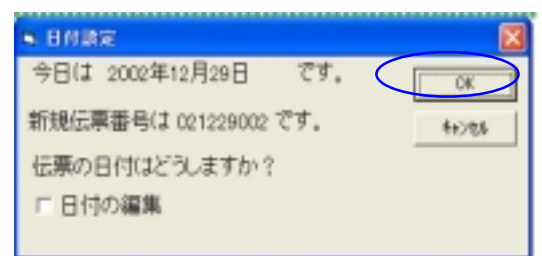


図 9 ● 日付と伝票番号挿入画面

入れると、入力ボックスが表示されます。このとき、入力の仕方は、“2002/02/02” のような書式で入力をしてください。キャンセルボタンをクリックしますと、作業の選択画面に戻ります。ここではこのまま、OK ボタンをクリックします。

8-4. ファイルの新規作成

作業を新規に作成しますと、ファイルも新規に作成しなければなりません。このファイルはエクセルファイルなのでエクセルを起動して編集もできます。それでは新規ファイル名を入力します。テキストボックスの“新規ファイル”文字を選択し、またはバックスペースキーで削除します。そして、ファイルの名前（ここでは、お客様の名前を入力してください。または、登録番号でもよいでしょう。）入力したら、**OK ボタン**をクリックします。（**キャンセルボタン**をクリックしますと、作業選択画面に戻ります。）

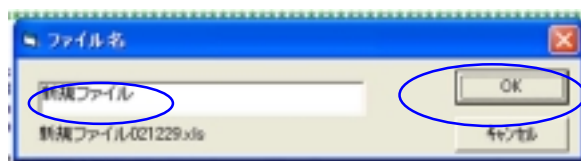


図 1 0 ● 新規ファイル作成画面

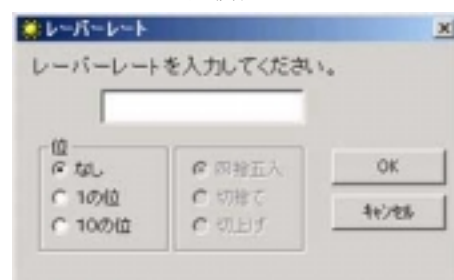
8-5. レーバーレートの入力

レーバーレートの入力画面（図 1 1）が表示されますので、テキストボックスに、レーバーレート（時間あたり工賃）“6 0 0 0”と入力して**OK ボタン**をクリックしてください。

（自動車修理見積書 Pro の場合、工賃の四捨五入、切捨て切上げが設定できます）



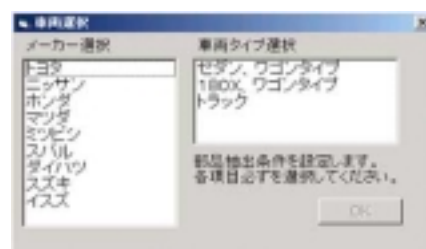
図 1 1 ●自動車修理見積書 V1 レート入力画面



●自動車修理見積書 Pro のレート入力画面

自動車修理見積書 Pro の場合

自動車修理見積書 Pro の場合、部品名をメーカーごと、車両タイプ別に選択できます。



●メーカー、車両タイプで選択可能

8-6. 見積作成メイン画面

表示された画面（図12）が見積のメイン画面となります。ここで、見積帳票か請求帳票かを選択したり、作業の進行をしたりします。また、値引き額や値引率、預かり金なども入力できます。また、顧客情報にデータとして残さなくてよいときは、この画面に直接、入力データ（顧客のデータ）を入力することができます。ここでは、顧客のデータ入力をしますので、**顧客情報ボタン**をクリックします。



図12 ● 見積メイン画面。ここで、見積作成、帳票作成、値引きなどを作成します。

8-8. 顧客データ入力

A) 顧客データ新規作成の場合

この画面で、顧客データを入力します。
はじめに新規顧客の場合は、**新規作成ボタン**をクリックします。そうすると、すべてのテキストボックスが空白になり、入力できるようになります。それでは、**新規作成ボタン**をクリックして、住所データの顧客名から入力してください。もし、企業（会社名）の顧客の場合は、会社欄（会社名から）に入力し、**宛名区分**にチェックを入れてください。

住所データを入力し終わりましたら、次に車輻データを入力します。入力日は“2003/01/01”のように入力します。また、このテキストボックスをダブルクリックしますと日付入力画面（図9）が表示します。**OKボタン**を押すと今日の日付が入力できます。

次に、メーカー名、車名、型式、車体番号と入力し、登録番号は“札幌 500 ま 1234”のように入力をします。また、登録番号テキストボックスをダブルクリックすると、登録番号入力画面（図14）が表示されます。ここで入力することもできます。（ここに登録地がない場合は登録地追加ボタンを押すと登録地を追加できる画面が表示され、登録地を追加することができます。次に、初年度を入力します。ここは“2003/01”のように入力しますと、“平成15年1月”のよう表示されます。あとは、車検書の通りに、型式指定、類別区分、エンジン、車体重量、走行距離、車検有効日（ここも“2003/01/01”のように入力してください）、カラー（色番号）色種高機能塗装を入力してください。入力が終わりましたら、**OKボタン**をクリックしてください。これで顧客データの新規作成が終了しました。**選択ボタン**を押して顧客データを終了します。



図13 ● 顧客データ入力画面

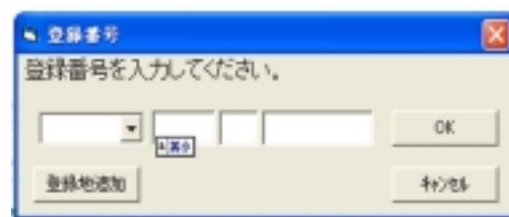


図14 ● 登録番号入力画面

次に、初年度を入力します。ここは“2003/01”のように入力しますと、“平成15年1月”のよう表示されます。あとは、車検書の通りに、型式指定、類別区分、エンジン、車体重量、走行距離、車検有効日（ここも“2003/01/01”のように入力してください）、カラー（色番号）色種高機能塗装を入力してください。入力が終わりましたら、**OKボタン**をクリックしてください。これで顧客データの新規作成が終了しました。**選択ボタン**を押して顧客データを終了します。

B) 顧客データ選択・編集

① 顧客データを名前で検索

名前で検索コンボボックスで顧客名を選択し**検索ボタン**をクリックしますと、顧客データが検索されて、データを表示します。隣の**キャンセルボタン**を押すことにより、検索をキャンセルすることもできます。また、**先頭ボタン**、**<<ボタン**、**>>ボタン**、**最終ボタン**で、顧客データの一つずつ探すことができます。

② 顧客データの編集

顧客データの編集は、住所データ、車輦データそれぞれ別に編集作業ができます。まず、住所データの編集は、住所データの**編集ボタン**をクリックします。これで、それぞれのテキストが編集可能となり、**OKボタン**を押すと編集されます。車輦データも同様にへんしゅうできます。選択・編集作業をしましたら、**選択ボタン**を押して、顧客データを終了します。

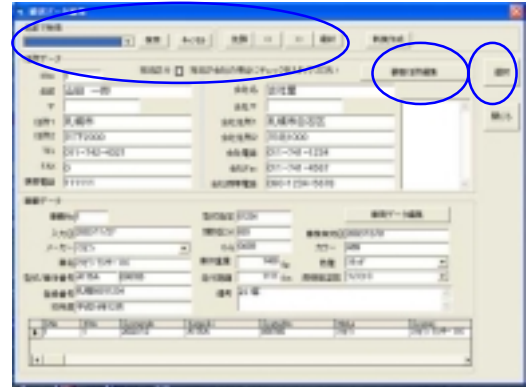


図1 4 顧客データ選択・編集

8-9. 作業作成

見積メイン画面に戻り、今、新規に顧客データを入力したので、メイン画面にデータが表示されます。次に修理見積の作成にはいります。板金作業（整備作業）の作成です。**作業作成ボタン**をクリックしてください。作業作成画面（図1 5）が表示されます。

はじめに、分類で大まかな部分の作業を選択します。ここでは、フロントボディをクリックします。そうすると、区分グリッドに各部品名が表示されます。ここも、見積をしたい部品をクリックします。ここは、フロントバンパーをクリックしてください。部品名グリッドに詳細な部品名が表示されました。この中から、部品を選びクリックします。部品名テキストに部品名が表示されました。（ここで、部品名に手を加えることもできます）部位で、左右を選び、部品番号テキストボックスに部品番号を入力（省略可能）し、作業で、取替、脱着、板金等を選択し、指数もしくは、工賃を入力し、部品単価、部品個数を入力して**追加ボタン**をクリックすると、下の表に表示追加されます。

これを繰り返します。この作業を終えると、**OKボタン**をクリックして終了します。また、作成した表の編集、削除したい箇所をダブルクリックすると、その部分が選択されて、**編集ボタン**、**削除ボタン**、をクリックすることにより、編集することができます。

また、作業が板金の時に板金指数計算ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると板金指数計算画面が表示されます。この画面のたて、よこテキストボックスに、

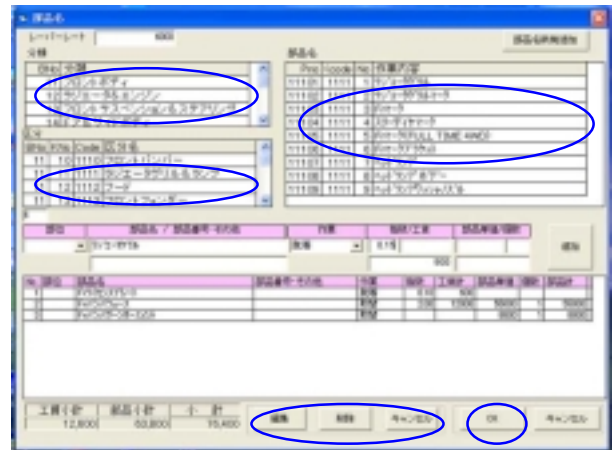
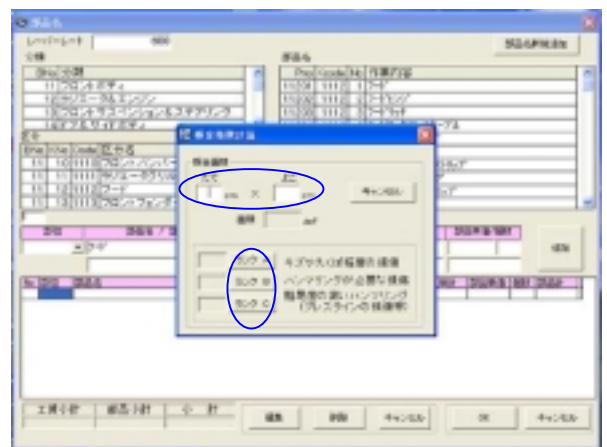


図1 5 ● 作業作成画面



損傷範囲の大きさを入力します。入力しましたら、損傷具合のリンクボタンをクリックして、指数を選択します。作業作成画面に移り、指数入力テキストボックスに指数が表示されているのを確認して追加ボタンをクリックします。

8-10. 塗装作成

作業作成を終了しますと、見積メイン画面が表示され今作成した作業内容が表示されます。次に、塗装作成に移ります。見積メイン画面の**塗装作成ボタン**をクリックします。塗装の塗料情報入力ダイアログが開きます。色番号と塗装種類、そして、高機能塗装の種類を入力します。そのうち1カ所でも入力されていないときに表示されます。しかし、塗料種類だけは塗装の

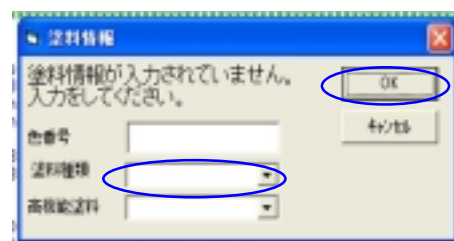


図16 ● 塗料入力画面

工賃や材料費の計算に使用しますので必ず入力をしてください。それ以外は入力されていなくても大丈夫なので、**OKボタン**を押してもかまいません。確認しましたら、**OKボタン**を押してください。塗装作成画面（図17）が表示されます。ここも、作業作成画面の時と操作は同じで、区分名でおおよその部品を選択し、作業内容で詳細な部品を選択。部品を新品か修理か選択し、塗装範囲を選択（新品の場合は1/1です）し、塗装指数（工賃）を入力し、**追加ボタン**をクリックします。下の表に作業が追加されます。この作業を繰り返します。

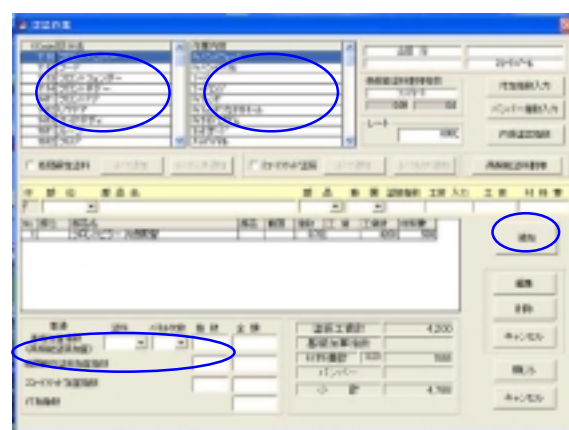


図17 ● 塗装作成画面

また、低隠蔽塗料（特に赤系）の場合、加算指数があるので、低隠蔽塗料の場合、**低隠蔽塗料にチェック**を入れてください。そして、追加した作業のパネル後に**ループボタン**もしくは**ループ以外ボタン**を押してさぎょう項目を追加（2コートソリッドも同様）します。これをとそうパネルごとに繰り返してください。（指数も表示されます）基礎加算指数は、ソリッドの場合、速乾を選択し、パネルの枚数を選択すると、指数が表示され金額が計算されます。また、直接指数の入力ができます。

高機能塗料使用の場合、高機能塗装割増ボタンが表示されます。このボタンは、高機能塗料を使用したときに使います。まず、修理塗装（取替塗装）の項目に指数を入力し追加ボタンをクリックします。次に修理塗装（取替塗装）した部品名を選択してこの高機能塗料割増ボタンをクリックします。こうすると簡単に項目が追加できます。あとは、高機能塗料割増指数を入力して追加ボタンをクリックします。高機能塗料の場合これを繰り返します。

8-11. 塗装付加指数

次に、付加指数をにゅうりよくします。**付加指数入力ボタン**をクリックしてください。塗装付加指数画面（図18）が表示されます。2トーン塗装の場合、たとえばソリッド・メタリック塗装の場合、（S/M）を選択、そして塗装枚数を選択すると加算指数が表示され計算されます。ドアサッシュも同様に枚数を選択すると計算します。ボディシーリング、防錆ワックスはパネル枚数を入力してください。ブースは、3コートパール以外にチェックを入れてください。（ブース使用の場合）入力し終わったら**OKボタン**をクリックして、付加指数入力を終了します。塗装作業に戻り、付加指数に金額が表示されます。

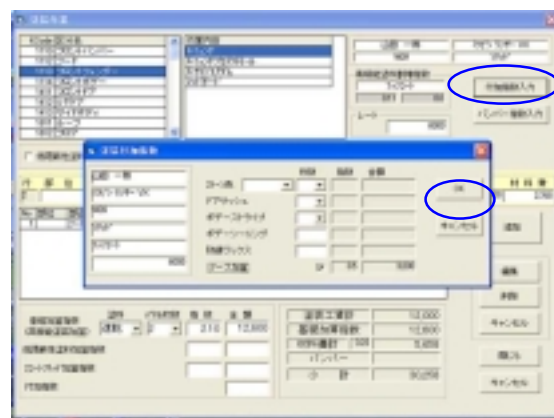


図18● 付加指数入力画面

8-12. バンパー塗装

次に、バンパー塗装がある場合**バンパー指数入力ボタン**をクリックします。（バンパーのみ作業する場合はこのボタンだけをクリックします。**バンパー指数入力ボタン**をクリックしてください。）バンパー塗装入力画面が表示され、一番上のコンボボックスの▼をクリックして、車種を選択してください。（普通、小型、軽）そして、作業がバンパのみ（他のパネルは作業しない場合）の時、**バンパー単体作業にチェック**を入れてください。あとは、取替か、作業の内容は、傷の修理か、バンパーの大きさは、絞模様かを選択すると、指数、工賃が計算されます。入力し終わりましたら、**OKボタン**をクリックしてバンパー塗装を終了します。塗装作業画面に戻り、バンパー料金が表示されました。（編集作業がある場合、表の編集したい行をダブルクリックをして**編集、削除ボタン**をクリックして編集します）塗装作業を入力し終わりましたら、**OKボタン**をクリックしてください。（**キャンセルボタン**を押すと初期化されて、データが失われます）見積メイン画面（図21）が表示され、作成した内容が表示され、工賃、部品等が計算されて表示しています。

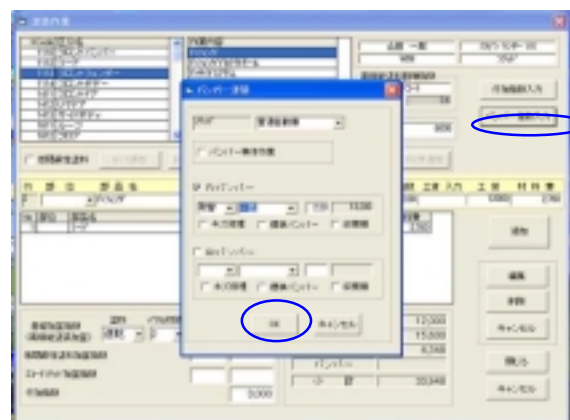


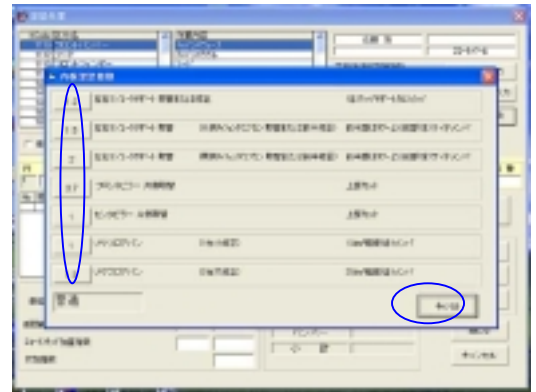
図20● バンパー指数入力画面



図21● 作業作成、塗装作成が終了した画面

8-13. 内板塗装指数

内板塗装指数ボタンをクリックすると、選択フォームが表示されます。作業内容に合致する項目のボタン（指数が表示されています）をクリックして選択され、塗装作業フォームに移り、部品名テキストと、指数テキスト内にデータが表示されますので、確認後、追加ボタンをクリックして作業に追加します。



8-14. 非課税項目

次に、非課税項目ですが、印紙代や税込み部品など税金を二重に請求しないためにも使います。また、非課税項目には車検で使う項目がありますので、車検の見積、請求にも使用できます。見積メイン画面の**非課税項目ボタン**をクリックします。非課税項目を選び、また、非課税項目、金額入力し**追加ボタン**をクリックすると、一覧に追加されます。これを繰り返し、作業が終わったら、**OKボタン**をクリックして、終了します。

（自動車修理見積書 Pro の場合、非課税金額を記憶させることが出来ます）

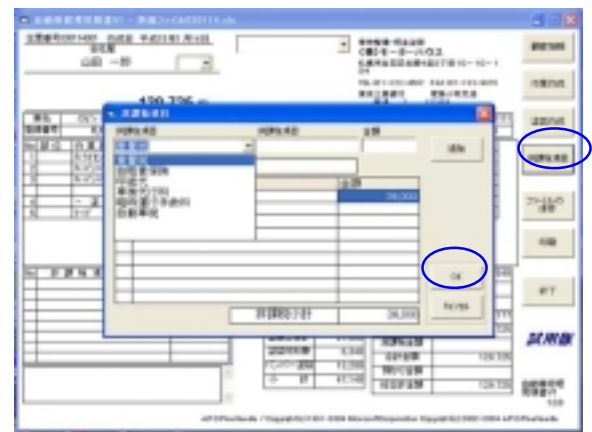


図 2 2 ● 非課税項目画面

8-15. 印刷・終了

これで、一連の見積作業が終了しました。メイン画面で内容を確認、敬称を選択し、帳票の見積書、請求書という表題を選択します。これで、後は印刷をしてファイルを保存して見積作成の作業を終了します。**印刷ボタン**をクリックしてください。印刷画面が表示され、印刷する帳票の種類を選択できます。印刷が終わりましたら**終了ボタン**を押して終了をしてください。このとき何度か、ファイルの保存を聞いてきますので、できるだけ保存してください。



図 2 3 ● メイン画面で表題の選択

見積・請求書印刷

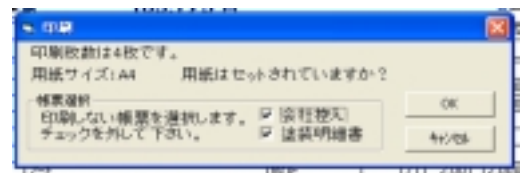
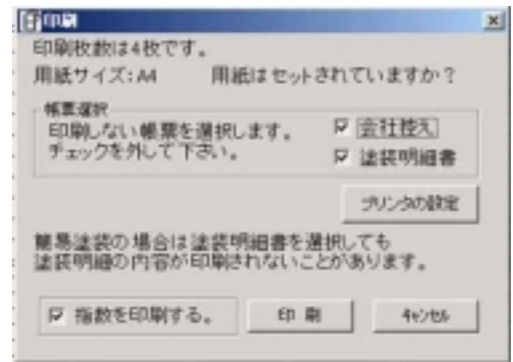


図 2 4 ● 自動車修理見積書 V1 印刷設定画面



●自動車修理見積書 Pro 印刷設定画面

* 自動車修理見積書 Pro の場合、印刷項目で指数の表示、非表示の選択が可能が可能です。

自動車修理見積書 Pro の機能

簡易補修機能があります。

これは、簡単な板金塗装の場合を想定し短時間に見積もりをするものです。

内容はパネル 1 枚単位で考えます。板金程度は傷やパテ付け 1 から 2 回程度の損傷で調色の精度は計量後 1, 2 回の調色をする程度で、脱着はせず、マスキングを想定しています。(データは参考ですのでご使用の際は、各社で板金程度、調色程度、金額を設定してください)

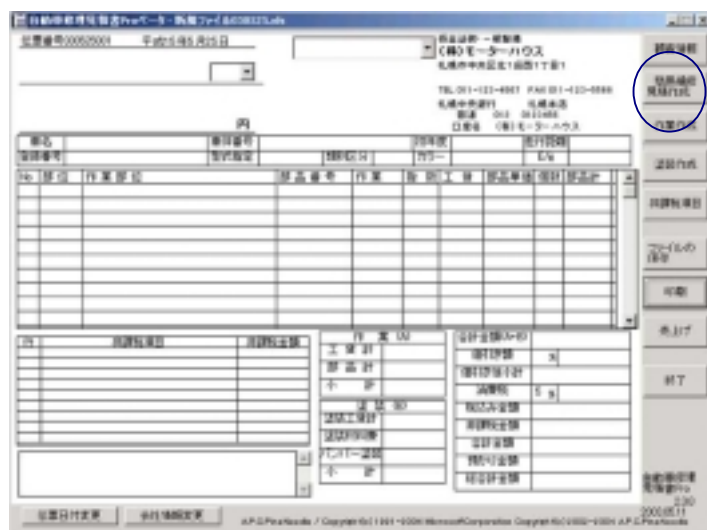
使用方法は見積もりメイン画面が表示(新規作成から顧客情報登録まで済ませます)されましたら、**簡易補修見積作成ボタン**をクリックします。**車種選択画面**が表示されますのでここで車両タイプを選択してください。OK ボタンをクリックしますと、**簡易補修見積画面**が表示されます。

この画面で作業する部位のイラストをクリックしてください。そうすると、作業部位、作業内容、工賃が表示されます。OK ボタンをクリックしてください。

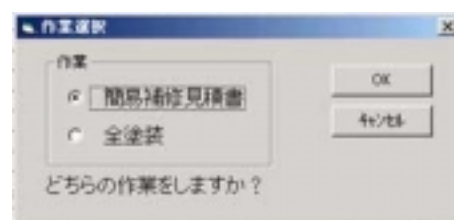
作業作成画面に移り、選択したデータが表示されますので編集作業がなければこのまま追加ボタンをクリックしてください。作業項目に簡易補修内容が追加されます。

(板金工賃と塗装工賃が含まれますので塗装作業は作成はしません)

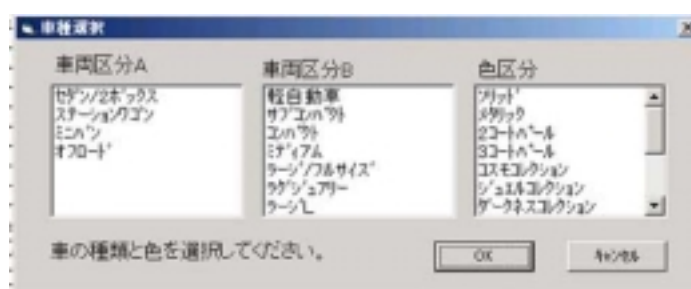
これで見積もり作業は終了です。



●簡易補修見積作成ボタンをクリック



●作業内容を選択



●車両タイプを設定



●作業部位を選択

並べ替え機能

作業作成画面での部品名を部品順に並べ替えが出来ます。

- *自動車修理見積書 V1 で作成した見積書を自動車修理見積書 Pro でファイルを表示、編集できます
- *すが、並べ替え機能は自動車修理見積書 V1 で作成された見積書は使用できません。

9 編集

既存ファイルを開いて編集

自動車修理見積書 Pro で作成してある見積ファイルに編集を加える場合、自動車修理見積書 Pro を起動し、**編集ボタン**（図 2 5）をクリックします。ファイルを開く画面（図 2 6）が表示されます。ここで、自動車修理見積書 Pro で作られたエクセルファイルは（ファイル名.xls）は“Mitsumori”フォルダにあるので左のフォルダ一覧の“Mitsumori”と書かれてあるフォルダをダブルクリックしてください。そうすると、右側に作成した見積のファイル名が表示されますのでそれをダブルクリックをしてください。これで、編集するファイルの選択を終了します。見積メイン画面が表示され、データが表示されます。あとは、新規作成の作業作成からの手順で編集作業をしてください。

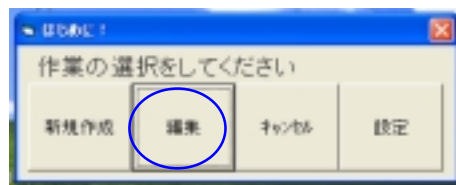


図 2 5 ● 自動車修理見積書 V1 を起動して編集ボタンをクリック



図 2 6 ● ファイルを開く画面

10 各データの設定

自社情報の設定

起動して最初の作業が設定作業です。

自動車修理見積書 Pro を起動して、**設定ボタン** (図 27) をクリックします。設定画面が表示され、各データの設定をここで選択できます。ここでは、自社の情報を入力するので、**会社情報設定ボタン** (図 28) をクリックしてください。



図 27 ● 設定ボタンをクリック

会社情報は自社の情報を帳票に表示 (印刷) するのに必ず入力してください。自社の情報は、数種類入力できますので、振込先銀行を変えたりしてその都度、変更ができます。**新規作成ボタン** をクリックしてください。テキストボックスに入力できるようになります。データを入力し終えたら、**OK ボタン** をク

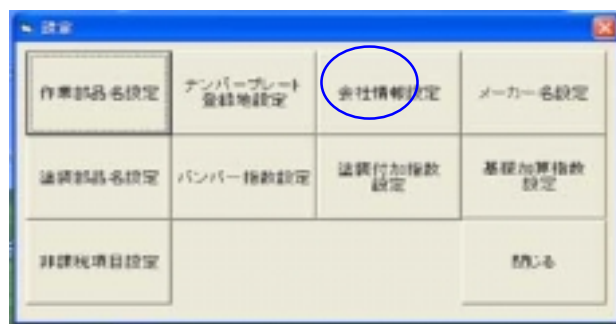
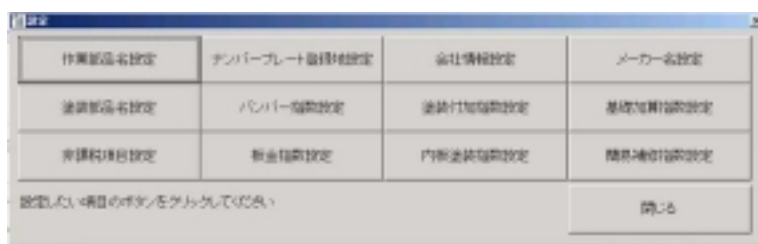


図 28 ● 設定画面。会社情報設定ボタンをクリック

リックしてください。これで、自社情報の入力は終了しました。これで、をクリックして、新規に見積を作成や見積編集作業をしてください。



●自動車修理見積書 Pro の設定画面

その他の設定はあらかじめ平均的な指数が入力されていますが、それぞれの条件に従い、指数のみ変更できますので、各社使用条件に合わせて指数を入力、編集をしてください。また、部品名はミルビ系の部品名を使用しています。

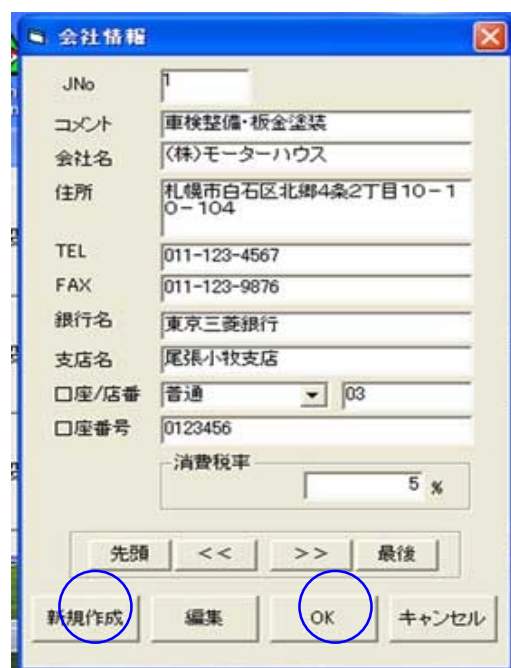


図 29 ● 会社情報設定画面

1 1 アンインストール（自動車修理見積書 Pro の削除）

WindowsXP の場合

スタートボタンをクリックします。

コントロールパネルをクリックします。（図 3 0）

プログラムの追加と削除を開きます。（図 3 1）

自動車修理見積書 Pro を選択して削除ボタンをクリックします。（図 3 2）

削除画面が表示されアンインストールされます。（図 3 3）

削除完了画面が表示され終了です。



図 3 0 ● スタートメニューのコントロールパネルをクリック

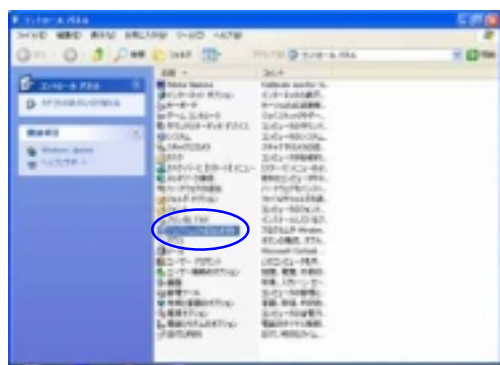


図 3 1 ● コントロールパネル。プログラムの追加と削除をダブルクリックします。

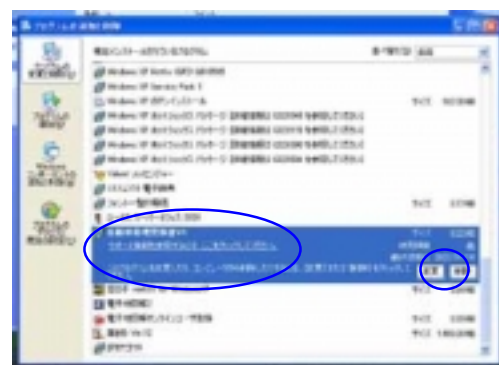


図 3 2 ● プログラムの追加と削除画面。自動車修理見積書 Pro を選択し、削除ボタンをクリックします。

プログラムの削除終了

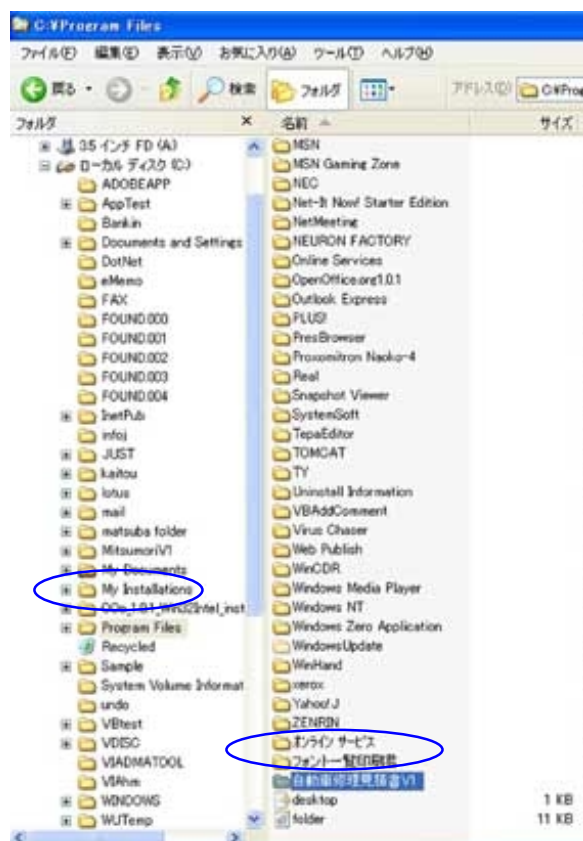


図 3 3 ● 自動車修理見積書 V1 のプログラムを削除しています。

Windows 9 8 /Me のアンインストールの仕方は XP と同じです。コントロールパネルからプログラムの追加と削除を選び**自動車修理見積書 Pro** を選択して削除をします。

1 2 ファイルの整理・削除

最後に、エクスプローラを起動し、**自動車修理見積書Pro**で作成した見積ファイルを削除します。たとえば、**自動車修理見積書 Pro**をインストールしたフォルダが、ProgramFiles にインストールしたとき、左側画面のフォルダのローカルディスク (C:) の ProgramFiles フォルダを選択し、次に、画面右で**自動車修理見積書 Pro** フォルダを探してクリックします。そして、マウスの右側のボタンをクリックします。ポップアップメニューが表示されますのでその中の削除をクリック (マウスの左ボタン) します。これで**自動車修理見積書 Pro** フォルダとともに見積ファイルもすべて削除できます。



これで、アンインストールの説明を終わりますが、操作には十分注意してください。

売上表作成機能を追加しました。この機能は作成した見積書（請求書）のファイルを開き、自動車修理見積書 Pro のメインフォームの売上ボタンをクリックします。売上フォームが開き、各金額を確認（この画面では金額の変更はできません）し、売上日、入庫日、出庫日、を設定します。この設定の仕方は、ドロップダウンリストの▼ボタンをクリックします。カレンダーが表示されますので、日付け選択してください。（年、月も自由に選択）これと同様に、入庫日と出庫日も入力します。最後に OK ボタンをクリックして終了です。自動車修理見積書 Pro のフォルダに 2003 年度売上表.xls（売上日の年度に合わせて新規作成）ファイルが作成されます。

[illegible][illegible]

エクセルの実行ファイルを指定する場合があります。

EXCEL XP の場合”C:\Program Files\Microsoft Office\Office10\EXCEL.EXE”となります。
確認し、設定してください。

行の挿入

作業作成、塗装作成に行の挿入を追加しました。

これは、各作業内容に部品の部位ごとに項目を追加したいときに使用します。

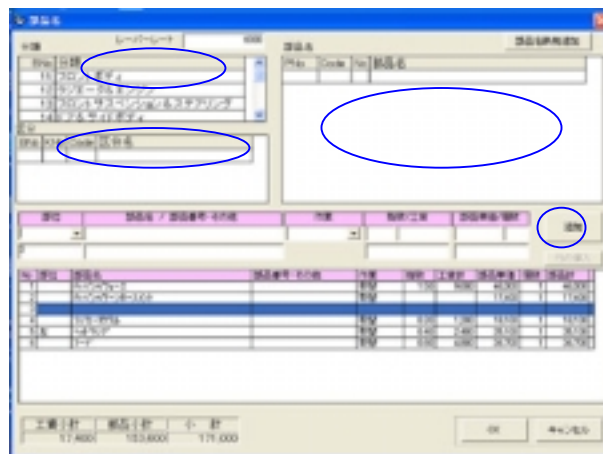
たとえば、Fr バンパー群の見積項目次に Fr フェンダー群の見積項目、そして、Fr ドア群の見積項目、途中 Fr フェンダー群に見積項目を入れたいが、今までの自動車修理見積書 Pro では、最後の行にしか項目が追加できませんでした。

行の挿入機能の使用方法は、項目を追加したい行（たとえば3行目）をクリックします。

行の挿入ボタンをクリックします。3行目に空白行ができます。あとは、分類、区分、部品名を

選択して、作業、指数、部品代を入力し追加ボタンをクリックします。

(行の削除、編集は11ページを見てください)



自動車修理見積書 Pro のサポートはホームページにて受け付けております。

また、当ソフトの修正ファイル等も有りますので、当サイトをご利用ください。

HP : <http://m89390.hp.infoseek.co.jp/index.html>

メール : hm_sapporo@pop16.odn.ne.jp
